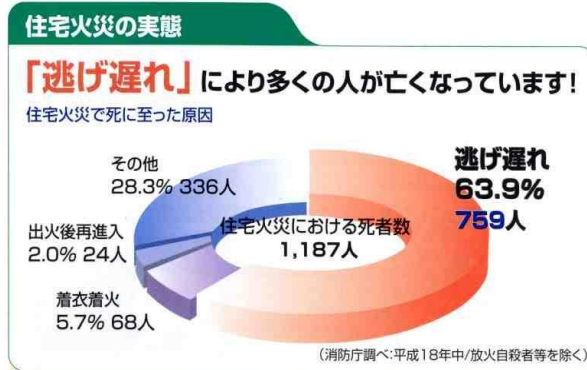


つけていますか？ 住宅用火災警報器

住宅火災による死者が急増しています

住宅火災による死者は「逃げ遅れ」になるものが大半を占めており、その内の半数以上は「65歳以上の高齢者」です。

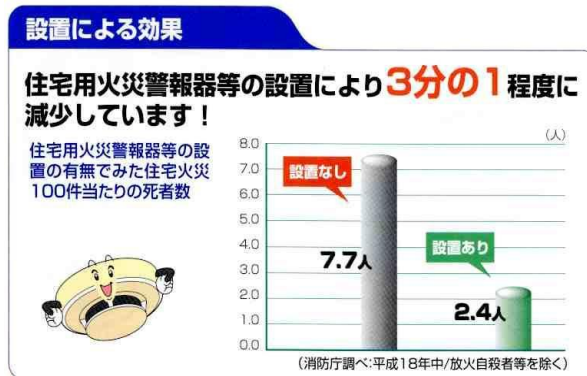
平成16年に消防法の改正がなされすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化となりました。



住宅用火災警報器はあなたの家族や財産を守るあなたの強い味方です

平成18年の住宅用火災警報器の設置義務化に伴い住宅火災の死者数は減少傾向にあり、設置ありの住宅は設置なしの住宅と比べて死者数が3分の1程度に減少しています。

火災を早期に発見し、音や光で知らせてくれる住宅用火災警報器は、あなたの家族や財産を守るため大変有効です。

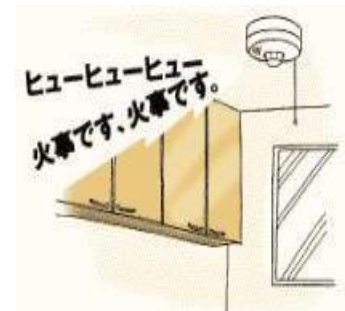


住宅用火災警報器の奏功事例

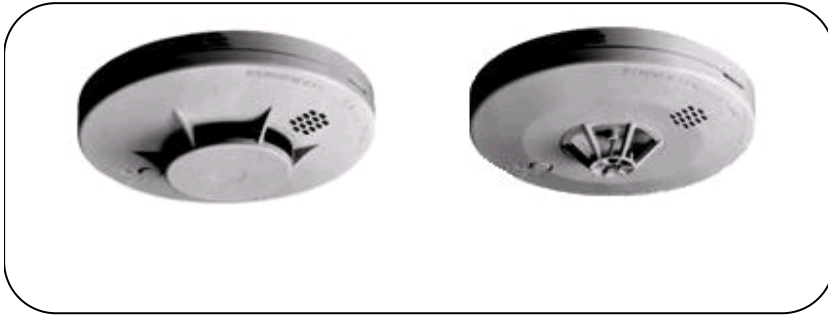
西胆振消防組合管内で発生した奏功事例を紹介します。

平成21年 8月 西胆振消防組合管内

分解掃除をしたストーブを取付し、灯油臭がしたため確認したところ、燃焼槽に灯油が溜まっていたので燃やそうと思いコックを閉め点火しその場を離れた。数分後居間兼寝室に設置してあった住宅用火災警報器が鳴動したものの。その後本人が消火、119番通報し、火災には至らなかった事例。



住宅用火災警報器ってどんな種類があるの？



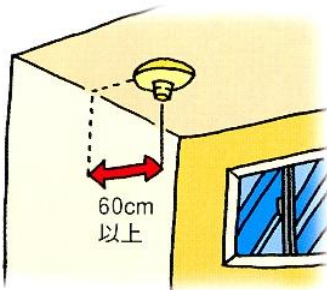
- ・火災による煙や熱を感知し、火災の発生を音声や警報音で知らせます。
- ・警報器の種類は大きく分けて煙式と熱式の2種類があり、また電源方式（電池型・AC電源型）や警報方式（単独型・連動型）などで分かれています。
（西胆振消防組合では煙式が義務化されています。）
※難聴の方のために光や振動で火災を知らせる警報器も開発されています

国の基準に適合し、日本消防協会の検査に合格した製品にはNSマークがついています。
NSマークのついた警報器を購入しましょう

住宅用火災警報器の取付方法は？

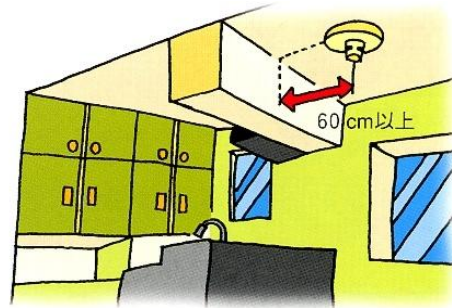
【天井の場合】

火災警報器の中心を壁から60cm以上離します



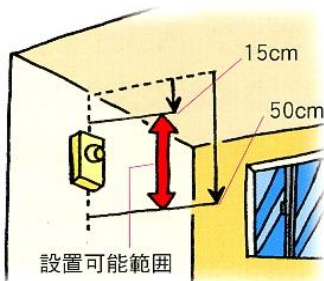
※はりなどがある場合は…

火災警報器の中心をはりから60cm以上離します。



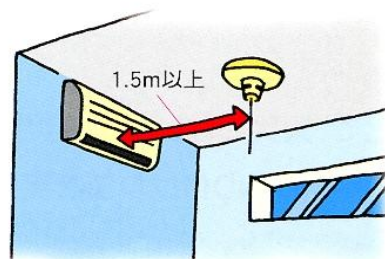
【壁の場合】

天井から15～50cm以内に火災警報器の中心がくるようにします。



※エアコンなど吹き出し口がある場合は…

火災警報器の中心を換気扇やエアコンなどの吹き出し口から1.5m以上離します。



設置例

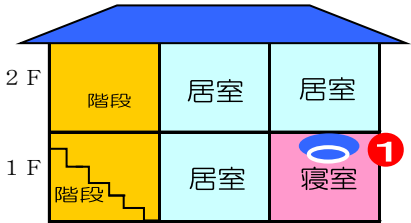
1 階建



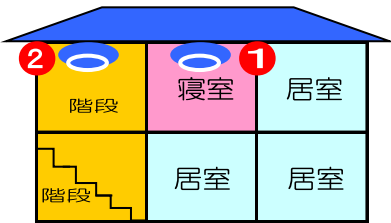
 住宅用火災警報器

2 階建

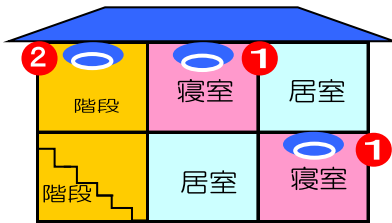
寝室は1階のみ



寝室は2階のみ

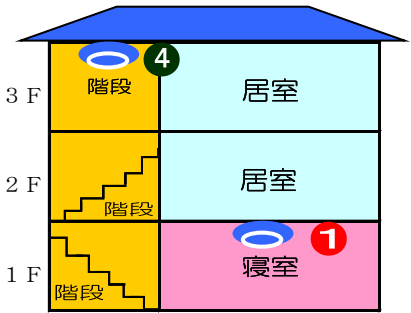


寝室は1階と2階

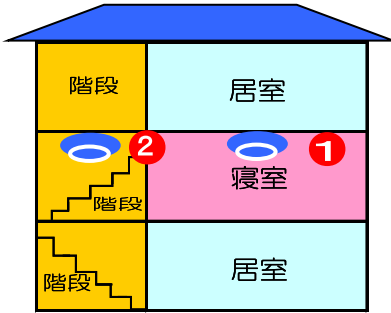


3 階建

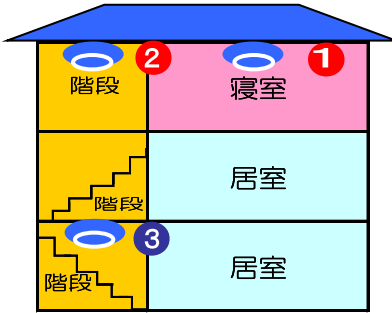
寝室は1階のみ



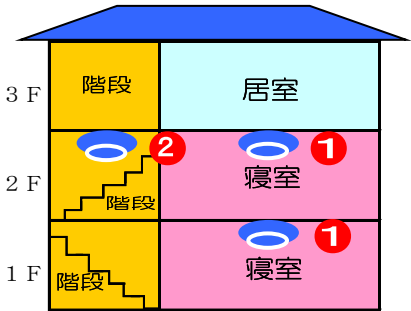
寝室は2階のみ



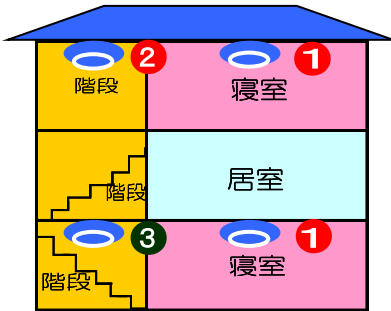
寝室は3階のみ



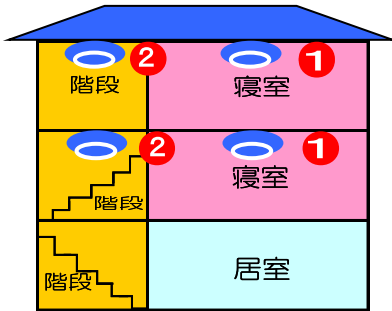
寝室は1階と2階



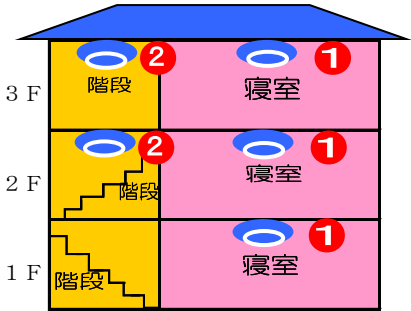
寝室は1階と3階



寝室は2階と3階



寝室は1階、2階、3階



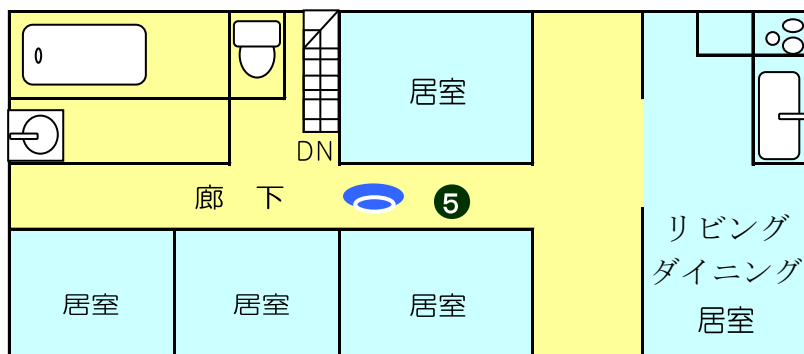
必ず設置

- ① 普段の就寝に使われる部屋に設置します
- ② 寝室がある階の階段に設置します

条件により設置

- ③ 寝室がある階から2つ下の階の階段に設置
- ④ 寝室が1階のみで居室のある最上階の階段に設置
- ⑤ 寝室を除く居室(床面積7㎡以上)が5以上ある階の廊下に設置

警報器を設置する必要がなかった階で寝室を除く居室（7㎡以上）が5以上ある場合



日頃のお手入れはどうするの？

機能の確認について機種によっては、火災警報器本体から下がっているひもを引く、あるいはボタンを押すことにより火災警報器の作動試験ができます。また、どちらもついていない場合は、近くでたばこや線香の煙を吹きかけて確認して下さい。

作動試験は1ヵ月に1回程度行うことをお勧めいたします。

なお、次の場合には作動試験を必ず行って下さい。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1 初めて設置したとき | 2 電池を交換したとき |
| 3 汚れなどの掃除をしたとき | 4 長期留守にしたとき |
| 5 故障や電池切れが疑われるとき | 6 設置場所を変更したとき |



悪質な訪問販売にご注意を！

今回の住宅用火災警報器の設置義務化に伴い、これに便乗した悪質な訪問販売等が発生しております。

- ・ 消防職員を装って販売する。
(消防職員が火災警報器を販売したり、業者に販売を委託することはありません。)
- ・ 条例の内容（設置義務化の時期、設置が必要な箇所、警報器の種類など）を偽って販売する。
- ・ 不当に高い価格で販売する。
- ・ 取り付けた火災警報器の点検。（点検は義務付けられていません。）

訪問販売の業者と契約するときは、その場ですぐ契約せず他の業者と見積もりを比較するなど、十分注意してください。

※ 住宅用火災警報器は、購入後の無条件解約の申出（クーリング・オフ）の対象となっています。

※ 設置した場合、消防署への届出は必要ありません。

住宅用火災警報器の設置に関するお問い合わせは
西胆振消防組合洞爺湖消防署 豊浦支署予防係まで！
電話 0142-83-2119 ファックス 0142-83-3214